



一般社団法人 日本 MOT 振興協会

第 2 回「女性の活躍舞台づくり」シンポジウム 講師の略歴

□ 統一テーマ『グローバル競争に打ち勝つためのポジティブ・アクション』

- 日時：2013 年 3 月 4 日（月） 13:30 ~ 18:00
- 場所：學士會館（東京都千代田区神田錦町）

1. 総合司会 國井 秀子（くにい ひでこ）

当協会副会長、「女性の活躍舞台づくり」委員会委員長、
リコーIT ソリューションズ株式会社取締役会長執行役員

略歴 お茶の水女子大学理学部物理学専攻卒業、同大学大学院理学研究科物理専攻修士取得、カリフォルニア州立大学（サンノゼ校）大学院電子工学科修士取得、テキサス大学（オーステイン校）大学院コンピュータ科学科博士取得。1982 年(株)リコー入社、2008 年までソフトウェア分野の研究開発責任者。2000 年執行役員、05 年常務執行役員、08 年からリコーIT ソリューションズ(株)取締役会長執行役員（現在）。09 年(株)リコー理事（現在）、(社)情報サービス産業協会副会長、日本学術会議連携会員、(株)産業革新機構産業革新委員、内閣府男女共同参画推進連携会議議員等。

2. 基調講演

基調講演① 『現代物理学における女性の活躍づくり』

講師 有馬 朗人（ありま あきと）

当協会会長、

略歴 1953 年東京大学理学部物理学専攻卒業、58 年理学博士取得。1956 年より東京大学原子核研究所助手、1964 年東京大学理学部助教授、1971 年ニューヨーク州立大学ストーニブルク校教授。1975 年東京大学理学部教授。1989 年東京大学総長。1993 年、文部省学術顧問。同年、理化学研究所理事長。1998 年参議院議員、文部大臣。1999 年科学技術庁長官。2000 年（財）日本科学技術振興財団会長、2004 年科学技術館長。2006 年学校法人根津育英会武蔵学園学園長（現職）。2010 年公立大学法人静岡文化芸術大学理事長（現職）。仁科記念賞、アメリカ物理学会ボナー賞、日本学士院賞、レジオン・ドヌール勲章（フランス）、名誉大英勲章、文化功労者、旭日大綬章、文化勲章など多数受賞。

基調講演② 『世界におけるポジティブ・アクションと日本女性の課題』

講師 猪口 邦子（いのぐち くにこ）

参議院議員、参議院 沖縄及び北方問題に関する特別委員長

略歴 1975年上智大学外国語学部卒業、77年エール大学政治学修士号、82年同博士号取得。1981年上智大学法学部助教授。1990年上智大学法学部教授。2002年軍縮会議日本政府代表部特命全権大使。2003年軍縮会議（ジュネーブ）議長。2005年日本学術会議会員（政治学）（現職）。2005年衆議院議員。2005年内閣府特命担当大臣（少子化・男女共同参画）。2010年日本大学教授、2010年参議院議員。著書に『戦略的平和思考』（NTT出版）、『くにごism』（西村書店）など。文部大臣賞（NHK『青年の主張』）、吉野作造賞（著書『戦争と平和』（東京大学出版会））、エイボン女性大賞（小型武器軍縮の国連議長）など受賞。

基調講演③ 『日産自動車㈱のダイバーシティの推進』

講師 小枝 至 （こえだ いたる）

日産自動車㈱相談役名誉会長

略歴 1965年東京大学工学部機械工学科卒業。同年、日産自動車㈱へ入社。89年、同社村山工場工務部長、90年、英国日産自動車製造会社出向。1993年、同社取締役、98年、同社常務取締役、99年、同社取締役・副社長、03年、同社代表取締役・取締役共同会長・副社長、08年同社相談役名誉会長（現職）。受賞歴に、藍綬褒章、アギラ・アステカ勲章（メキシコ）。

3. パネル討論

モデレーター 牛尾 奈緒美 （うしお なおみ）

明治大学コミュニケーション学部教授

略歴 1983年慶応義塾大学文学部仏文科卒業、フジテレビジョン入社。アナウンス室勤務。ニュースキャスターを勤める。1989年退社、慶応義塾大学大学院経営管理研究科入学。1998年、同大学院商学研究科博士課程卒業。同年、明治大学専任講師に就任。2004年、情報コミュニケーション学部助教授。2007年同学部准教授、09年同学部教授（現職）。内閣府「男女共同参画推進連携会議」有識者議員を務める。著書に、『ラーニング・リーダーシップ入門-ダイバーシティで人と組織を伸ばす』（日本経済新聞社出版）、『人事制度とキャリアデザイン』（共著、学文社）等。

パネリスト 林 裕子 （はやし ゆうこ）

山口大学大学院技術経営研究科准教授（特命）

略歴 東京大学卒業。日本IBM（株）にてシステム開発、プログラム言語開発。マサチューセッツ工科大学 Technology and Policy Program にて理学修士取得。2006年、東京大学大学院工学系研究科先端学際工学にて博士（学術）取得。2007年山口大学大学院技術経営研究科研究開発型イノベーション非常勤講師、2012年山口大学大学院技術経営研究科産業イノベー

ション特命准教授（現職）、政策研究大学院大学客員研究員（科学技術政策・イノベーション政策専攻）（現職）、技術同友会ポジティブアクション委員会外部委員。

パネリスト 稲田 潤 （いなだ じゅん）

グーグル(株)HR マネージャー

略歴 エンジニアとして人事関連システムの設計・開発に従事後、人事部門に異動。その後 2007 年に Google 入社。日本のエンジニア、マーケティング部門の採用担当や、日本および韓国のエンジニア部門の人事を担当。2011 年米国ケンブリッジ(ボストン)オフィスの HR ビジネス・パートナー（人事）。同年後半より本社米国マウンテンビューにて地図製品部門の HR ビジネス・パートナーを担当。現在は東京オフィスにて HR ビジネス・パートナー・マネージャーとして研究開発およびプロダクトに関わる全部門を人事面からサポートしている。